

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 7 日

青森知事 三 村 申 吾 殿

提出者

住 所 青森県むつ市大畑町本町 2 5 2 - 1

氏 名 大 畑 振 興 建 設 株 式 会 社

代表取締役 杉山 千智

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0 1 7 5 - 3 4 - 3 7 3 4

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大畑振興建設株式会社
事業場の所在地	青森県むつ市大畑町本町 2 5 2 - 1
計画期間	R5. 4. 1～R6. 3. 31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	土木工事業
②事業の規模	年間工事完成高：7億
③従業員数	44名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	排出業者（当社）→収集運搬業者（当社含む）→中間処理業者→ 収集運搬業者→最終処分業者

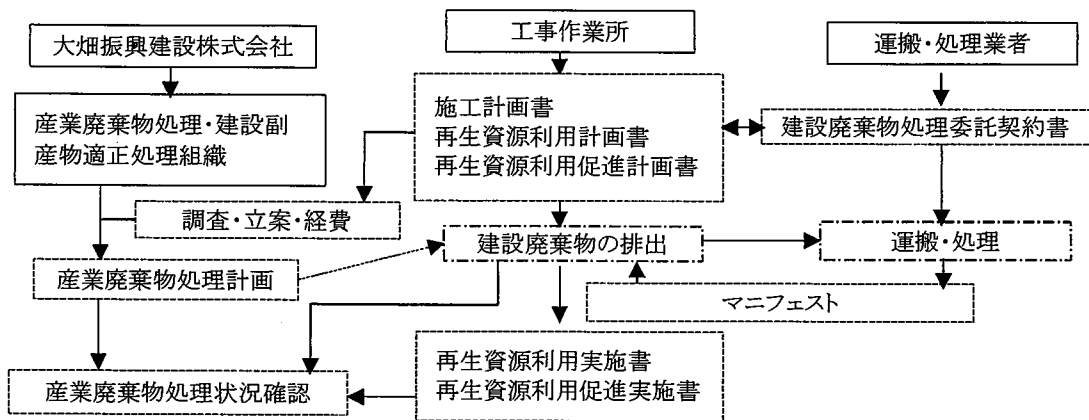
（日本産業規格 A列4番）



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

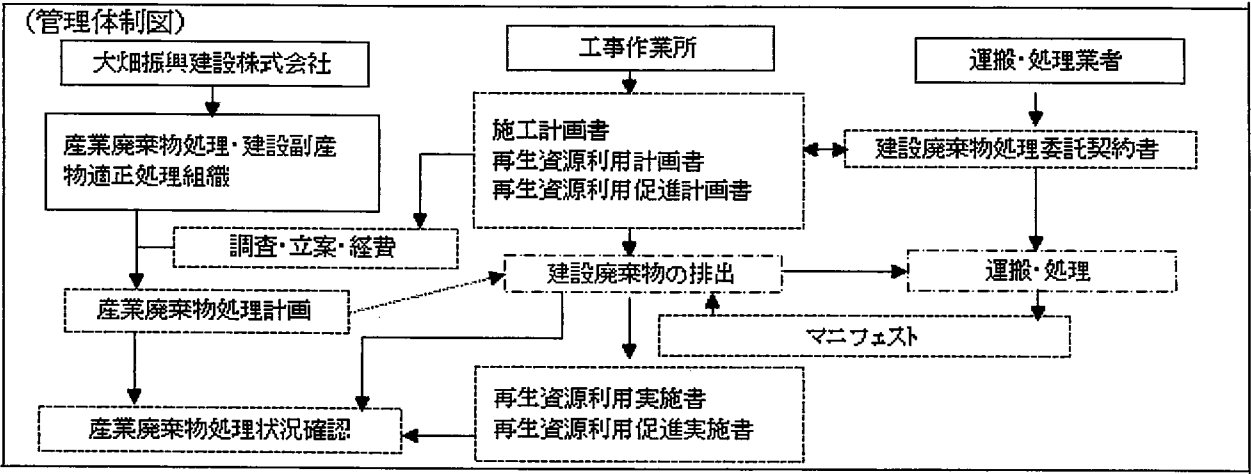


産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	排 出 量	920.71 t	208.98 t
	(これまでに実施した取組) 別紙1のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	排 出 量	800.00 t	200.00 t
	(今後実施する予定の取組) 別紙1のとおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各現場にて、発生の予想される廃棄物ごとに分別し、保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別は廃棄物表示看板と仮囲いを設けて実施する。



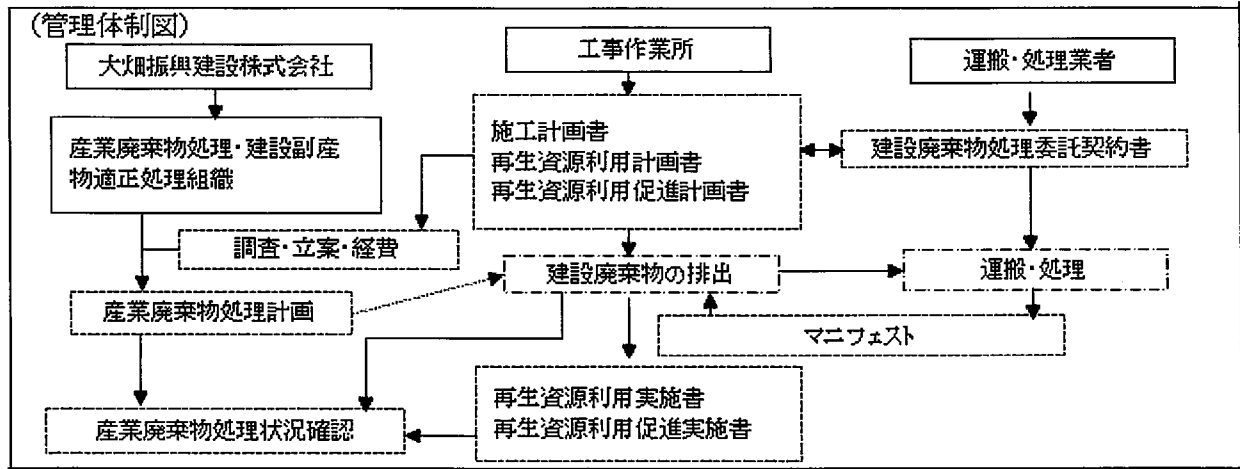
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
排 出 量	0.64 t	3.13 t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
排 出 量	1.00 t	3.00 t	1.00 t	1.00 t



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
排 出 量	606.52 t	- t	6.79 t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
排 出 量	100.00 t	- t	- t	- t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 実績なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 実績なし		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	-	-	-	-
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	-	-	-	-
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	-	-	-	-
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	-	-	-	-
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	（これまでに実施した取組）実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組）実績なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	全 処 理 委 託 量	920.71 t	208.98 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	650.80 t	39.92 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	（これまでに実施した取組）発生場所から近い施設を選択している が、優良処分業者への委託を推奨している。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
全処理委託量	0.64 t	3.13 t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	1.46 t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
全処理委託量	606.52 t	- t	6.79 t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	519.51 t	- t	5.16 t	- t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト
	全 処 理 委 託 量	800.00 t	200.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	800.00 t	200.00 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

【目標】				
産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
全 処 理 委 託 量	1.00 t	3.00 t	1.00 t	1.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	1.00 t	3.00 t	1.00 t	1.00 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	-
全 処 理 委 託 量	50.00 t	- t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	100.00 t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	-	-	-	-
全 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
①現状	【前年度（令和4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	
	排出量	606.52t	0.00t	6.79t	
	(これまでに実施した取組)				
②計画	作業所(工事現場)で発生した支障木については、青森県伐木・抜根材発生情報提供システムに掲載し希望者へ提供し残りについては産廃処理とした。一部、発注時産廃処分となっていた伐木について、バイオマス燃料として、有償処分とし変更処				
	【目標】建設廃棄物の減量化推進				
	産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず	
	排出量	100.00t	0.00t	0.00t	
③評価	(今後実施する予定の取組)				
	作業所(工事現場)で発生した支障木については、今後も同様に取組み、バイオマス燃料資材として、チップ化工場への搬入も積極的に取り組む。				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】							
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	As・コンクリートがら	ガラスくず・陶磁器くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
	全処理委託量	920.71t	208.98t	0.64t	3.13t	0t	0t
	優良認定処理業者への処理委託量	650.80t	39.92t	0t	1.46t	0t	0t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t
【目標】建設廃棄物の適正処理の推進							
②計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	As・コンクリートがら	ガラスくず・陶磁器くず	廃プラスチック類	ゴムくず	紙くず
	全処理委託量	800.00t	200.00t	1.00t	3.00t	1.00t	0.00t
	優良認定処理業者への処理委託量	800.00t	200.00t	1.00t	3.00t	1.00t	0.00t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】						
産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず			
全処理委託量	606.52t	0t	6.79t			
優良認定処理業者への処理委託量	519.51t	0t	5.16t			
再生利用業者への処理委託量	t	t				
認定熱回収業者への処理委託量	t	t				
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t				
【目標】建設廃棄物の適正処理の推進						
産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物	金属くず			
全処理委託量	100.00t	0.00t	0.00t			
優良認定処理業者への処理委託量	100.00t	0.00t	0.00t			
再生利用業者への処理委託量	t	t				
認定熱回収業者への処理委託量	t	t				
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t				

①現状

②計画

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。